

授業科目		教育課程ナンバー	時間割コード	開講期	単位数(時間数)	必修・選択
疾病と治療Ⅱ		BNNSB3L10	20203	1後	2(30)	必修
担当教員	遠藤 善裕					
概要	看護学で必要な諸疾患についての発症因子・発症機序・病態生理・症状(一部フィジコを用いた演習)・検査・診断・治療と処方・予後・疾病がもたらす機能障害などについて、各系統別に学ぶ。治療法については救急救命・手術療法・薬物療法・放射線療法・精神療法とその期待される結果を含む。疾病と治療Ⅱでは、消化器系、肝臓・腎臓系、血液系、内分泌・代謝系について理解する。					
学修目標	諸疾患についての発症因子・発症機序・病態生理・症状・検査・診断・治療と処方・予後・疾病がもたらす機能障害などについて理解する。					
DPとの対応	智をいつくしむ力		人をいつくしむ力		命をいつくしむ力	
	科学的論理的思考力		全人的人間理解		職業倫理と人権擁護	
	探求力と生涯学習能力		ケアリングとコミュニケーション		適切な看護実践	◎
回	学修内容			予習・復習内容		
1 5 12	消化器					
13 5 16	腎・泌尿器					
17 5 20	血液系					
21 5 26	内分泌・代謝系					
27 5 30	アレルギー・膠原病・感染症					
使用テキスト	金田智他(2015)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 5—消化器—』医学書院。 岩田健太郎他(2016)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 11—アレルギー 膠原病 感染症—』医学書院。 大東貴志他(2015)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 8—腎・泌尿器—』医学書院。 黒江ゆり子他(2015)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 6—内分泌・代謝—』医学書院。 飯野京子他(2015)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 4—血液・造血器—』医学書院。 矢永勝彦他(2017)『系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論』医学書院					
参考図書						
成績評価基準	定期試験100%					